



第 10 号

岩江中だより

←岩江中学校ホームページQRコード

発行日：令和3年 9月 7日

文 責：三春町立岩江中学校長

電 話：0247-62-8290

FAX：0247-62-8380

Email：iwae-j@fcs.ed.jp

学校経営のテーマ 『変えてはならないものを守るために、変えるべきものを変え続ける』

練習の成果を、本番できっちりと発揮できました。

「練習の成果を発揮する。」聞き慣れた言葉ですが、本番で実力を発揮することはとても難しいということも、皆さんはその経験から実感できるのではないのでしょうか。

夏休み前に練習をスタートし、朝も夏休み中も暑さと戦い、鍛え上げた力と技を発揮する大会が終了しました。どの大会も無観客開催となり、生徒の大活躍を保護者の皆さんに観ていただくことは叶いませんでしたが、岩江中を代表してその姿を目に焼き付けてきました。「練習の成果を十分に発揮した、素晴らしい、感動できるシーンが、そこにはありました。」

【第69回田村地区中学校英語弁論大会】

8月26日(木)、田村市文化センターで開催されました。本校からは3年生の篠原さんが「暗唱の部」に出場し、見事3位に輝きました。練習や校内の発表会時にも増した、豊かな表現によるスピーチを堂々と披露しました。

【第75回福島県合唱コンクール】

8月29日(日)、いわき市芸術文化交流館アリオスで開催されました。田村地区中学校音楽祭に続き2つ目の大会への出場でした。この大会は合唱部員全員がステージに立ち、岩江中の持ち味である混声のハーモニーを会場一杯に響かせることができました。

【男子第63回・女子第34回田村支部中体連駅伝競走大会】

9月2日(木)、田村市陸上競技場周辺コースにおいて、男子15チーム、女子14チームが出場し開催されました。出場した11名の選手全員が自己ベストを更新する素晴らしい結果を残しました。女子が見事に6位入賞、男子は9位と健闘しました。



人は「経験を積む」ことで、「成長する」のだろうか？

自分の可能性を伸ばすべく、様々な活動にチャレンジし、日々練習を重ね、大会で達成感を得ることができた皆さんは、素晴らしい「経験を積む」ことができました。上記の3つの活動だけではなく、今も全校生が現在進行形で、校内での学習や部活動や生徒会活動などに取り組み、また校外でスポーツや文化活動に取り組んでいる生徒もいます。

さて、これらの多くの活動で「経験を積む」ことで、人は「成長する」のでしょうか？

★「経験を積む」：経験という具体例を、自分の中にただ蓄積すること。

★「成長する」：蓄積した具体例を、自分で抽象化・一般化すること。

「合唱部の活動から学んだこと」「駅伝部の活動から学んだこと」「英語弁論で学んだこと」「部活動で」「修学旅行で」「定期テストで」「委員会活動で」「緑風祭で」「1学期に」「1年間で」「小学校で」……。

皆さんはこれまでに数えきれない多くの経験を積み重ねています。その経験1つ1つを切り離して捉えるのではなく、それぞれの経験で学んだことや大切に感じたことを自分で振り返り整理すること（抽象化）。そして次の活動やチャレンジにも通用することや生かせることを明らかにすること（一般化）。これが「成長する」ということなのです。

せっかくの経験を『ただの経験の積み重ね』で終わらせず、『大きな成長』につなげて欲しいと思います。常日頃その手助けをしている先生方の助言をぜひ参考にしてください。